

新製品レビュー New Products Review

小型HDカメラ用ワイコン界の風雲児登場



Zunow 0.6倍ミニワイドコンバージョンレンズ WHC-06

スタジオピーンプロダクション 今尾 智介

放送用ENGカメラに装着するワイコンの性能については、すでに語る余地がないといっても過言ではない。ほぼ10数年前から性能は安定し、装着することで発生するボケなどは皆無に等しい。しかしながら小型ビデオカメラ、特に小型HDカメラのワイコン市場は、性能の競技場と化しているともいえる。

さて、今回試用する製品は、この分野で先頭を走るZunowが、去年12月に発売したミニワイドコンバージョンレンズ「WHC-06」だ。価格(実勢¥2万6000前後)性能ともにワイコン界の風雲児登場という感がある。

POVCAMとも一体感のある小型ワイコン

WHC-06は型番からもわかるように0.6倍のワイコンである。レンズ取り付け径は通常43mm、付属の変換リングを使用することで37mmカメラにも装着でき、パナソニックAG-HMC45/AG-HMC75、ソニーHVR-A1J/HVR-HD1000Jなどに適合する。今回は、パナソニック“POVCAM”AG-HCK10Gに装着して試用した。写真1のとおり、小型なのでカメラと一体感がある。

写真2はAG-HCK10Gのみで撮影したもののだが、ワイコンなしでは引きじりがキツく、そのままでは小型のメリットを活かしきれない場合もあるだろう。WHC-06を装着すると写真3まで引くことができる。気持ちの良いズーム操作も可能で、画づくりに幅がもてる。



写真1 Zunow 0.6倍ワイコンWHC-06。AG-HCK10Gに装着した

また、装着によるボケなどの不具合は一切なかった。ズーム操作による四隅のケラレもなく、明るいレンズであると確認できた。

HD時代のワイコンにボケやケラレがあるのか？と思う方もいるだろうが、多種多様なレンズオプションの中で、信頼して使えるのはほんの一部ではないだろうか。筆者は本レビューにおいてたびたびZunow製品を使っているが、いつも感じることは「偽りなきZunow」だということである。なお、昨年暮れに小型HDカメラを購入したが、ワイコンは後回しになっていた。値段、性能などからWHC-06を来月、購入予定である。

価格：オープン 問い合わせ先：ユー・ビー・エヌ
03(5297)5647 URL：<http://www.uvn.jp/>



写真2、3 AG-HCK10Gの最広角(左)とWHC-06装着時(右)の比較